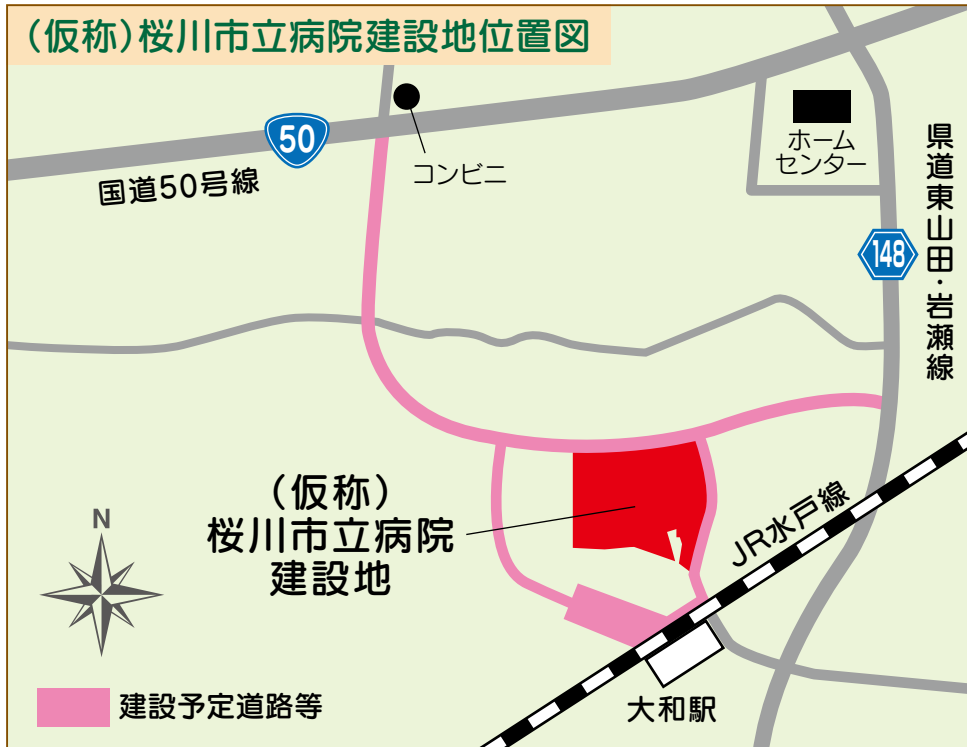


地域医療情報

(仮称)桜川市立病院の建設場所決定

■問合先／病院整備推進課（☎58-5111・75-3111代表）



市では、(仮称)桜川市立病院の建設場所を高森地区に決定し、3月11日の桜川市議会全員協議会で大塚市長が次のとおり報告しました。

■所在地／桜川市高森地内、面積2.5ha

これまでの経緯

(仮称)桜川市立病院の建設場所は、平成27年8月に策定した新中核病院・桜川市立病院再編整備基本構想において、桜川市が設置した桜川市立病院整備委員会による「北関東自動車道桜川筑西インターチェンジに近い長方準工業地域から高森地区周辺エリアが適当であり、最終的には、用地取得、社会資本整備、市財政などを総合的に勘案して選定すべきである」との意見を踏まえ桜川市が決定するとしていました。

また、平成27年12月に策定した(仮称)桜川市立病院基本計画では、高森地区の約4haに候補地が絞られました。

決定までの過程

市では、桜川市立病院整備委員会による意見を踏まえ、次のとおり検討を進めました。

- ①用地については、地権者の開発同意を得て、現在、桜川市土地開発公社において用地の先行取得を進めています。
- ②社会資本の整備については、大和駅北地区開発計画検討委員会で検討を行い、開発エリア全体の土地利用構想案を作成し、病院整備を位置づけるとともに、基幹道路や水道の整備について平成28年度当初予算に計上し、議決を得ました。
- ③財政状況については、病院事業債、合併特例債を活用するため、財政シミュレーションを行い、中長期的な視点から市財政全体に与える影響や市民の将来負担などを確認しました。
- ④建設場所については、大和駅北地区開発計画の土地利用構想案をもとに、建築基準法上の接道要件や救急車、自家用車によるアクセスのしやすさ、敷地造成の合理性などを検討して決定しました。



(仮称)桜川市立病院建設地位置図

国道50号線



コンビニ

ホームセンター

県道東山田・岩瀬線



(仮称)桜川市立病院建設地

JR水戸線

大和駅

建設予定道路等



建設予定道路等

人口と世帯

住民基本台帳 3月1日現在

【男】	21,859人	(-36)
【女】	22,329人	(-30)
【計】	44,188人	(-66)
【世帯】	15,286世帯	(+2)

()は対前月増減



【表紙】

3月13日に真壁トライアルランドで、MFJ全日本トライアル選手権の開幕戦が行われました。

トライアルは、高低差や傾斜などが設定された各セクションを、制限時間内に足を付かずに乗ったままで通過を競う競技。当日訪れた2,550人の観客は、ライダー達が繰り広げる華麗なテクニクを堪能しました。

写真は、国際A級スーパークラスで2位になった黒山健一選手（ヤマハ）が果敢にコースを攻略している様子です。